

平成30年度 社会福祉法人 松川町社会福祉協議会 事業報告

事務局

1、社協組織の基盤強化

①会員加入の推進と会費拠出の啓発

- 会員数
 - 【一般会員】 3, 269人
 - 【賛助会員】 324人
 - 【法人(特別)会員】 105法人
- 会費合計 4, 757, 000円

②役員会の開催及び研修会参加

- 理事会 4回 / 評議員会 3回 / 監査会 4回
- 第67回県社会福祉大会 9月12日 塩尻市
- 県社協トップセミナー 不参加
- 第三者委員会 3月20日

③職員研修

- 社協新任職員研修 3月18日、経理研修 他

2、住民の生活支援

①結婚相談

- 相談件数(調査訪問等) 442件
 - ・お見合い件数27回
 - ・進行した件数9件
 - ・仲介成婚件数2件
 - ・町登録者成婚3件
- 結婚相談所 12回(毎月第2日曜日 午後3時~午後7時30分) 相談件数28件
- 結婚相談員定例会 12回(愛ねっと北部所長出席)
- 天竜縁結びの会 2回(松川町、高森町)
- 松尾地区情報交換会 1回(松川町)
- 北部地区結婚相談員研修総会 1回(大鹿村)
- 共同設置「愛ねっと北部」との連携 随時
- 町議会社会文教常任委員会との懇談会 1回実施
- 北部地区結婚相談所運営委員会幹事会 2回
- 松川町結婚相談員視察研修 隔年開催の為今年度未実施

②生活福祉資金の貸付 2件(2名)

③くらしの資金貸付 4件(4名)

相談訪問等
延べ件数
58件

3、福祉関係団体への活動支援

団体の事務局担当

- ①身体障がい者福祉協会

- ②遺族会
- ③手をつなぐ育成会

4、共同募金運動

赤い羽根共同募金の実績

- 募金総額 2, 288, 125円
- 〔一般 1, 745, 727円
- 〔法人 542, 398円

5、その他

①町主催 戦没者追悼式並びに平和祈念式に協力

- 8月24日 全地区対象に松川町町民体育館にて開催しました。

②懇談会・会議等開催

- 福祉推進委員会議 5月 2日
- 町長会長懇談会 11月19日
- 正副会長会 未実施

地域ボランティアセンター

1、住民相談等への対応

(1) くらしの相談

- ①幅広い悩みごとに対応した「くらしの相談」を毎月20日(20日が土・日曜日または祭日の場合はその前日)の午前9時から正午まで中央公民館えみりあで開催しました。
相談所開設回数：12回 相談件数：10件

(2) まいさぼ飯田出張相談所

- ①飯田市生活就労支援センター「まいさぼ飯田」の出張相談所として関係機関と連携し、生活や就労などでお困りの方の相談窓口業務を行いました。
○出張相談同席回数：9回

2、地域福祉活動の推進・支援

(1) ふれあい・いきいきサロンの推進・支援

- ①町内で活動する32のふれあい・いきいきサロンの運営相談、講師の紹介、活動に必要な道具の貸し出しを随時実施しました。
- ②ふれあい・いきいきサロン関係者を対象とした情報交換会を開催しました。
6月14日(木) 参加者：20名
- ③マイクロバスを運転手付きで貸し出しました。
貸し出し：24サロン
- ④ふれあいサロン傷害補償の加入手続きを随時実施しました。
- ⑤いちごサロンの開催を推進・支援しました。

開催日	参加者数			
	一般参加者	いちごサロ ンスタッフ	社協職 員等	合計
6月15日(金)	20名	6名	6名	32名
7月13日(金)	13名	6名	5名	24名
8月22日(水)	25名	7名	4名	36名
9月14日(金)	9名	7名	2名	18名
10月15日(月)	15名	7名	4名	26名
10月24日(水)	しあわせ信州移動知事室 阿部守 一知事来所			
11月15日(木)	17名	8名	2名	27名
12月14日(金)	36名	7名	3名	46名
1月16日(水)	16名	8名	3名	27名
2月15日(金)	27名	7名	2名	36名
3月15日(金)	46名	8名	2名	56名

(2) ボランティアコーディネートの充実

- ①ボランティア相談受付・コーディネート
 - 相談件数：19件
 - 内容：草取り、除草剤散布、演芸、将棋相手、短大生のボランティア等
- ②ボランティア連絡協議会の活動を事務局として随時支援しました。
 - 臨時総会 4月26日(木)
予算報告、役員体制について 参加者：14名
 - 役員会 12月17日(月)
ボランティアのつどい、飯伊ブロックボランティア交流研究集会について 参加者：2名
 - ボランティアのつどい 2月5日(火)
「音楽でコミュニケーション」 講師：河野繁子先生 参加者：21名
 - 総会 3月29日(金)
平成30年度ボランティア連絡会活動報告、会計報告について 参加者：16名
- ③高森町「子育て応援講座」受講者と松川町「いとし児会」との交流会を事務局として支援しました。
 - 4月25日(水) 「子育て応援講座」受講者・高森町社協参加者：13名/いとし児会・松川町社協参加者：5名
- ④6.25 住宅デー奉仕活動 [6月24日(日)開催] での高齢者宅依頼とりまとめ 依頼者：10名
- ⑤株式会社林材木店によるボランティア [11月16日(金)開催] での希望施設とりまとめ 希望施設：14施設 作業内容：包丁研ぎ、ドアの立て付け調整、イス・テーブルの補修等
- ⑥ボランティア保険の加入手続きを随時実施しました。
 - ボランティア活動保険加入者：1,439人
 - ボランティア行事用保険加入者：221人
- ⑦飯伊ブロックボランティア交流研究集会への参加・協力 2月24日(日) 参加者：18名
- ⑧傾聴ボランティアたんぽぽの会の活動を事務局として支援しました。
 - 傾聴ボランティア会員：13名
 - 実利用者(個人)：9名
 - ・傾聴ボランティア派遣回数：61回 傾聴ボランティア派遣人数：61人

○実利用者(施設)：3施設

・傾聴ボランティア派遣回数：24回 傾聴ボランティア派遣人数：46人

(3) 福祉推進委員の充実・活動の周知

- ①福祉推進委員の役割と業務を明確にし、活発な活動を促すため、福祉推進委員会議を開催しました。
5月2日(水) 参加者：63名

(4) 地域福祉への理解を広げる学習会等の開催・情報発信

- ①福祉推進委員、民生児童委員、社協役員等を対象に、福祉懇談会を3地区で開催しました。
 - 7月19日(木) 上片桐地区 参加者：47名
 - 7月24日(火) 大島地区 参加者：83名
 - 7月25日(水) 生田地区 参加者：43名
- ②町内の社会福祉法人等にもご協力いただき、福祉出前講座メニューを16講座作成しました。
- ③各種団体、自治会などを対象に、福祉出前講座を11回開催しました。

(5) 地域交流活動の促進

- ①地域交流事業
 - ボランティア横づなとボランティア体験×鉄板焼き 10月7日(日) 参加者：26名

(6) 子育て環境と地域の子育て支援の充実

- ①松川町児童館、放課後子ども教室主任連絡会へ出席しました。 10月28日(金)
- ②子育て支援センターおひさまの見学 11月16日(金)、11月19日(月)
- ③名子児童館、上片桐児童館の見学
 - 名子児童館 11月19日(月)、12月4日(火)
 - 上片桐児童館 11月19日(月)、11月20日(火)、11月30日(金)
- ④親子教室(離乳食講座)の見学 11月28日(水)
- ⑤こどもカフェ Hug の出張ミニ店舗を受付に設置しました。 12月20日(木)～

(7) 福祉関係団体などへの活動支援

- ①福祉を考える会の活動支援
 - 役員会 9回
 - 運営委員会 5回
 - 一円募金運動 6月1日(金)～7月2日(月)
募金額：147,311円
 - 視察研修 8月2日(木)・8月11日(土)
こどもカフェ Hug
 - ふれあい広場バザー 10月21日(日) 収益金：109,696円
 - 第37回福祉を考える集会 2月16日(土) 参加者：151名
- ②松川町赤十字奉仕団の活動支援
 - ボランティア活動保険加入手続き 198名
 - 下伊那赤十字病院の行事支援
 - ・病院祭 5月20日(日) 参加者：13名

- ・ラベンダー刈りとポプリ作り 7月3日(火)
参加者：9名
- 新任委員長・事務担当者研修会 5月30日(水)
於：県支部 参加者：2名
- 北部ブロック研修会 6月26日(火)
於：大鹿村 参加者：33名
- 北部ブロック幹部研修会 7月10日(火)
於：竜丘公民館 参加者：4名
- 町団AED講習会 8月21日(火)
於：松川町社会福祉センター 参加者：61名
- 町防災訓練 9月2日(日)
午前 於：松川町役場 参加者：4名
- 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練 9月2日(日)
午後 於：名子原体育館 参加者：4名
- 第29回ふれあい広場味の広場おでん出店
【準備】10月20日(土) 参加者：11名/
【当日】10月21日(日) 参加者：15名
- 赤十字奉仕団幹部研修会 11月27日(火)
於：高森町保健センター 参加者：6名
- 役員研修会 1月16日(水)
於：岐阜県広域防災センター 参加者：9名
- 健康を考える集会 1月20日(日)
於：えみりあ 参加者：2名
- 福祉を考える集会 2月16日(土)
於：えみりあ 参加者：2名
- 救急法大会 3月2日(土)
於：豊丘村ゆめあて 参加者：24名
- 平成30年度総会 3月16日(土)
於：えみりあ 参加者：102名
- 福祉施設での奉仕活動の調整・支援
 - ・町内(3施設) 活動回数：14回 延べ参加者数：105名
 - ・町外(4施設) 活動回数：4回 延べ参加者数：55名
- 松川高校被災地支援への物資提供協力
- 正副委員長会 9回
- 役員会 4回

(8) ふれあい広場

- 第29回ふれあい広場の開催を事務局として支援しました。
10月21日(日) 催事数：47

(9) 支え愛の声かけ運動の推進

- 町内の公共施設や病院等へ「支え愛の声かけ運動」の広報用ポスターの掲示を依頼し、周知を図りました。

3、高齢者・障がい者・介護者等への支援

(1) 支援を必要とする人の把握と適切な対応

- ①関係機関、地域住民、及び社協内の関連部署と協力し、随時対応しました。

(2) 一人暮らし高齢者等への支援

- ①配食サービス事業(昼食の弁当配達と声かけ活動)

- 対象 一人暮らし高齢者・高齢者世帯など
- お弁当作り担当

【味の里松川】火・木 【松川荘】月・水・金

- 配達 ボランティアグループ「ゆきわり草」

- 利用者への配食回数 希望により月1回～週4回

月	配食数	月	配食数	月	配食数
4月	176食	8月	219食	12月	222食
5月	191食	9月	199食	1月	223食
6月	204食	10月	235食	2月	211食
7月	238食	11月	231食	3月	206食

- 地域福祉コーディネーターによる弁当代集金を兼ねた見守り訪問 延べ訪問回数：193回

②おせちの配達

- 対象 一人暮らし高齢者・高齢者世帯
- おせちづくり担当 ぽっかぽかの会
- 食数 77食
- 配達日 12月30日(日)
- 配達担当 民生児童委員

③シングルの会料理教室

【登録会員：7名】

- 4月11日(水) 参加者：5名
- 6月13日(水) 参加者：6名
- 8月8日(水) 参加者：6名
- 10月3日(水) 参加者：3名
- 12月12日(水) 参加者：6名
- 2月13日(水) 参加者：6名

④生活支援コーディネーターによる要見守り高齢者への生活支援

訪問実世帯数：26世帯 / 延べ訪問回数：137回

⑤地域福祉コーディネーターによる要見守り者への生活支援

訪問実世帯数：21世帯 / 延べ訪問回数：31回

⑥“ボランティア横づな”と“ボランティアの日”の運営

○ボランティア横づな登録者数

- ・107名(一般9名、学生8名、松川町役場職員33名、松川町社協職員57名)

○ボランティアの日

開催日	支援世帯	ボランティア横づな参加者
5月6日(日)	8世帯	9名
6月3日(日)	10世帯	16名
7月1日(日)	11世帯	12名
8月12日(日)	9世帯	11名
9月16日(日)	15世帯	10名
10月7日(日)	10世帯	16名
11月11日(日)	9世帯	10名
12月2日(日)	9世帯/1施設	15名
1月6日(日)	8世帯	8名
2月3日(日)	8世帯	15名
3月3日(日)	5世帯	5名

○生活支援利用登録世帯

- ・25世帯

○活動参加促進の取り組み[活動参加5回で横づなTシャツ1枚プレゼント(1度のみ)]

- ・対象者：2名

(3) 介護者への支援

中学生活動日数：44日 / 延べ活動者数：144名

①介護者教室

- 5月25日(金) 介護者カフェ
くだものカフェほうほう 参加介護者：2名
- 7月24日(火) 昼食会
清流苑 参加介護者：8名
- 9月28日(金) 介護食の料理教室
ふれあい工房 参加介護者：5名
- 12月6日(木) 日帰り旅行
岐阜県中津川市 参加介護者：16名
- 1月30日(水) 介護者カフェ
カフェシフォン 参加介護者：8名
- 3月27日(水) フラワーアレンジメント教室
社会福祉センター 参加介護者：11名

②認知症カフェ補完事業やすらぎ支援事業

実利用者数：0名 / 延べ利用回数：0回

(4) 介護が必要な高齢者・身体障がい者の外出や交流の支援

①第29回 レンゲツツジの会バスハイク(事務局として支援)

5月26日(土) 「須坂市動物園、北斎館」
参加者：56名(年齢層6歳～90歳)

②希望の旅

○日帰り 11月8日(木) 安曇野ちひろ美術館、
大王わさび農場
・参加者：17名 / 職員：8名

(5) 判断能力が十分でない方への支援

①日常生活自立支援事業

実利用者数：6名 / 延べ支援回数：129回

4、福祉教育の推進

(1) 福祉推進校の指定・支援

- ①中央小学校・松川中学校・松川高校にそれぞれ補助金を3万円、北小学校に補助金を2万円交付しました。
- ②各校の福祉活動の内容や課題など、情報の共有と、連携をとりあう目的で福祉推進校連絡会を開催しました。6月25日(月) 出席者：各学校関係教諭・教育長・公民館長

(2) 小・中・高校の福祉学習などへの支援

①松川中学校福祉学習への支援

- 6月14日(木) 「ふくしてなに？」講演会
講師：宮下繁氏/野村つね子氏
 - 6月22日(金) 高齢者疑似体験 講師：介護支援センター/地域ボラ
 - 7月18日(水) 車椅子体験 講師：ひまわり荘/松川荘/地域ボラ
 - 7月19日(木) 車椅子体験 講師：ひまわり荘/松川荘/地域ボラ
 - 9月20日(木) 車椅子講習 対象：奉仕委員
- ②ニコボラ(中学生ボランティア体験事業)の活動支援

(3) こども福祉教室“あいむ”の活動支援

- 5月19日(土) 開校式・キラキラドキドキ大作戦(ペンダント作り) 参加者：28名
- 7月22日(土) 音を運ぶよ!聴導犬(宮田村聴導犬協会訪問) 参加者：25名
- 10月21日(日) ふれあい広場で出店(焼きそば・フランクフルト) 参加者：22名
- 11月3日(土) ボランティア体験ツアー～東京ディズニーランドの旅～ 参加者：36名
- 2月10日(日) もちつき大会 参加者：16名
- 3月3日(日) 開校式・車いすバスケット 参加者：19名

5、防災と災害復旧・復興支援

(1) 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

- 9月2日(日)
参加者：100名(議会社会文教委員/民生児童委員/福祉推進委員/松川町赤十字奉仕団4役/福祉を考える会役員/一般住民/牧之原市社協/牧之原市災害ボランティア/中川村社協/中川村災害ボランティア/松川町役場総務課・保健福祉課/松川町社協役職員)
防災・減災体験講座への協力団体：下伊那赤十字病院/牧之原市社協・牧之原市災害ボランティア/松川町役場総務課
- 同日、役場職員、牧之原市社協職員、松川町社協職員で災害に関する情報交換を実施しました。

(2) 被災地支援

- ①松川町と連携し、平成30年7月豪雨災害への義援金の受付を実施しました。
- ②松川町と連携し、平成30年北海道胆振東部地震災害への義援金の受付を実施しました。
- ③松川高校ボランティア部が実施する東北支援活動の物資収集に協力しました。(12月)

6、地域福祉情報の受発信

(1) 社協だより・ボランティアだよりなどの発行

- ①社協だより「ずーっといっしょ」を隔月発行、全戸配布しました。150号～155号
- ②ボランティアだより「ふれあいひろば」を隔月発行、全戸配布しました。150号～155号
- ③役場・支所・公民館の他、町内の病院・診療所の待合室に社協だより・ボランティアだよりの設置を依頼、配布をしました。

(2) チャンネル・ユー、インターネットの活用

- ①チャンネルYOUを利用して「社協だより」を発信しました。
- 4月 飯伊ブロックボランティア交流研究集会
- 5月 デイサービスセンターひまわり荘“室内

お花見”

- 6月 第29回レンゲツツジの会バスハイク
- 7月 フラダンスとフラメンコのボランティアさん
- 8月 ボランティア横づなの紹介
- 9月 第29回ふれあい広場のお知らせ
- 10月 第29回ふれあい広場
- 11月 藤和也歌謡ショー
- 12月 松川中学校奉仕委員さんと、ひまわり荘ご利用者様の交流
- 1月 ぽっかぽかの会おせちづくり
- 2月 飯伊ブロックボランティア交流研究集会
- 3月 第30回レンゲツツジの会バスハイク下見
- ②ホームページの管理・運用
 - ホームページを随時更新し、最新情報を発信しました。
- ③フェイスブックの管理・運用
 - フェイスブックページを随時更新し、最新情報を発信しました。

(3) 情報発信用のパンフレット、リーフレット等の作成

- ①松川町社会福祉協議会のパンフレットを新規作成しました。7月に完成し、福祉懇談会出席者等に配布した他、役場・支所・公民館・病院・診療所・金融機関等に設置を依頼しました。

7、社協組織の基盤強化

(1) 地域福祉活動計画の推進

- ①地域福祉活動計画評価・推進会議
 - 2月25日(月) 出席者：社協職員9名・役場職員2名

ヘルパーステーション

1、一人ぐらし高齢者支援

①一人ぐらし高齢者の会

大島、上片桐、生田の三地区でほぼ毎月1回開催し、脳トレや体操、手芸等をして交流しました。

- 【3月末現在の登録者数】 48名
- 【年間延べ利用者数】 294名(全体会も含む)

②一人ぐらし高齢者の交流会

- 5月30日 三地区交流会：駒ヶ根市「ふるさとの家」 20名参加
- 11月8日 町内一人ぐらし全体交流会 45名参加
 - 午前：講演 「高齢者の栄養ケアについて」
講師 栄養士 三浦京子 氏
 - 午後：「ウクレレスターズ」による歌とウクレレの演奏

③こんにちは訪問

- 【3月末現在の実利用者数】 2名
- 【年間延べ派遣回数】 53回

2、介護保険事業

訪問介護

- 【3月末現在の実利用者数】 45名
- 【年間延べ派遣回数】 6,519回

3、介護予防・日常生活支援総合事業

①訪問型サービス(独自)

- 【3月末現在の実利用者数】 8名
- 【年間延べ派遣回数】 508回

②訪問型サービスA

- 【3月末現在の実利用者数】 1名
- 【年間延べ派遣回数】 24回

4、障がい者総合支援事業

①身体障がい者居宅介護

- 【3月末現在の実利用者数】 1名
- 【年間延べ派遣回数】 470回

②精神障がい者居宅介護

- 【3月末現在の実利用者数】 3名
- 【年間延べ派遣回数】 339回

③知的障がい者居宅介護

- 【3月末現在の実利用者数】 1名
- 【年間延べ派遣回数】 50回

*訪問介護の実習として、飯田女子短大生活福祉専攻(介護福祉士2年課程)の生徒2名の受け入れをしました。

デイサービスセンターひまわり荘

1、介護予防・日常生活支援総合事業

(1) 通所サービス

①予防通所介護相当サービス(お元気デイサービス)

- 【月の平均利用者数】 8.5名
- 【利用回数】 ケアマネの計画に沿った回数(月1~8回)で利用
- 要支援1・2、事業対象者の方を対象にレクリエーションや脳トレ、筋力維持のための体操を行い、介護予防に努めました。

②通所型サービスC(水曜くらぶ)

- 4~6月 6.8名(12回)
- 8~10月 5.1名(12回)
- 12~2月 7.8名(12回)

- ・3か月を1サイクルとして、毎週水曜日に開催。歯科医（口腔ケア）、栄養士（栄養改善）、整骨院の先生（筋力トレーニング）方の指導を受け、介護予防の取り組みを行いました。

(2) 介護予防サービス

①出張デイサービス

- 【月の平均利用者数】 7.6名
- 【利用回数】 1組につき月1回(全12組)
- 利用者の意向に沿い、季節に合った行事を計画しました。また、転倒予防、介護予防を意識したレクリエーションを取り入れ活動しました。高齢化とコミュニティ・カフェへの移行が進み、利用者数が少しずつ減っています。

②コミュニティ・カフェ

- 【月の平均利用者数】 21.1名
- 様々なメニューから、自己選択・自己決定をし、楽しみながら介護予防やリハビリを行っています。利用者は増加しています。(平成29年度平均利用者数 19.7名)

2、介護保険事業

通所介護事業

- 【3月末現在の実利用者数】 95名 (前年度より+6名)
- 【年間実利用者数】 1,087名 (前年度より+49名)
- 【3月の延べ利用者数】 724名 (+31名)
- 【年間延べ利用者数】 8,190名 (+550名)
- 【年平均一日利用者数】 26.7名 (+1.8名)
- 個別通所介護計画に沿ったサービスの提供を行い、評価を行いました。
- 来荘時の手洗い・うがいと昼食後の口腔ケア・加湿や消毒を行い、感染症予防の徹底に努めました。
- 個別機能訓練計画に沿った作業療法士・看護師による機能訓練の提供・評価を行い身体機能の維持に努めました。【機能訓練加算46名】
- ケアマネ他関係機関との連携を取りながら、利用者様やご家族に対して相談や助言を行いました。

3、福祉教育の推進

福祉教育の提供の場としての支援

- 高森小学校6年生との交流、松川中学校職場体験学習、飯田女子短生活福祉専攻1年生の受け入れをしました。

社協介護支援センター

1、介護保険事業

町の予防、介護給付利用者の介護計画の担当

- 平成30年度 (介護支援専門員6名)
- 給付管理者合計数
 - 介護 2,223名 (月平均185.25名) /
 - 予防 127名 (月平均10.5名)
- 特定事業所加算Ⅱ算定継続 (基本報酬+400単位)

2、包括支援センターとの連携

①支援困難ケースへの対応

- その都度相談をしながら対応を行いました。

②松川町地域ケア会議(介護支援専門員事例検討)参加

- 平成30年11月2日、平成31年2月1日 2回

3、町内外サービス事業者との連携

①北部ブロックケアマネ研修会出席

- 地域包括支援センター・居宅介護支援事業所ケアマネの連絡、研修会を2カ月に1回豊丘村 役場にて開催。 5月、7月、9月、11月、1月、3月

②社協飯伊ブロック事例検討会出席

- 2名参加

③飯伊支部介護支援専門員協会役員会出席

- 5月29日、8月29日、10月22日

④飯伊支部介護支援専門員研修会参加

- 6月24日、9月9日、10月27日 (南信ブロック研修会)

⑤主任介護支援専門員部会参加

- 7月18日、11月20日、平成31年2月19日

4、地域ボランティアセンターとの連携

①地域での介護、福祉学習会への協力

- 出前講座
 - 6月14日 8月30日 出張デイサービス利用者
 - 8月24日 コミュニティーカフェ利用者
 - 9月25日 名子中部サロン利用者
 - 10月21日 城北 自治会
 - 12月20日 つつみの会
- 福祉学習：松川中学校高齢者疑似体験講師 6月22日

②介護者教室等への参加協力

- 毎月計画されているのでその都度参加し、介護者との交流、情報交換をしました。

③地域交流事業参加、横づな参加

5、緊急一時預かり事業

- 介護者が緊急の事由で介護ができなくなった場合、介護を必要とされる方を一時的にお預かりします。(3日以内) 対応件数・・・0件

6、福祉用具の貸与

平成30年度貸し出し状況

ベッド・・・なし 吸引器・・・14台
車いす・・・45台

特別養護老人ホーム 松川荘

1、介護保険法による介護保険事業の運営

(1) 介護福祉施設サービス

- ①定員 50名
- ②男女別入所者数・平均年齢・平均介護度（平成31年3月31日現在）

性別	入所者数	平均年齢	平均介護度
男性	5名	80.0歳	4.6
女性	45名	87.4歳	4.6
計	50名	平均 86.7歳	平均4.6

- ③市町村別利用状況（平成31年3月31日現在）

市町村	松川町	飯田市	豊丘村	高森町	阿智村	喬木村	大鹿村	計
人数	27	14	1	3	1	0	4	50

- ④平成30年度入退所状況
- 入所者合計 7名
- 退所者合計 7名

(2) 短期入所生活介護

- ①定員 8名
- ②稼働日数 365日
- ③年間実利用者数 44名
- ④年間延べ利用者数 2,915名（退所日を含める）
- ⑤一日平均利用者数 8.0名（退所日を含める）

2、事故防止・感染防止

(1) 介護事故の防止

- ①ヒヤリハットの収集・分析を随時行ないました。
- ②事故防止検討委員会を毎月1回開催し、再発防止策を検討して職員に周知徹底しました。
- ③事故防止学習会を年2回開催（10月19日、1月25日）し、事故防止への職員の意識向上と知識・技術の習得に努めました。

(2) 感染症予防の取り組み

- ①感染症対策委員会を開催し、感染対策の検討と職

員への周知徹底を図り、感染症予防に努めました。

【感染症対策委員会】

- 年9回開催（6月25日、9月21日、11月22日、2月5日、2月12日、2月18日、3月25日、3月27日、3月30日）
- ②感染症学習会を年2回（4月23日、12月5日）開催し、感染症への職員の意識向上と知識・技術の習得に努めました。
- ③2月～3月にかけて、3名の利用者様がインフルエンザに罹患しましたが、蔓延防止対策の徹底により、3名の発症で抑えることができました。
- ・12月1日～4月9日まで（面会制限）
 - ・4月10日～（面会制限解除）

3、利用者様へのサービス向上

(1) 生活単位を小さくしたグループケア

- ①心身の状態と介護保険のサービス種類（介護福祉施設サービス、短期入所生活介護）によるグループ編成を継続し、利用者様の状態に応じたきめ細かなケアに努めました。
- ②サービス担当者会議を随時開催し、利用者様・ご家族が望む生活を職員間で確認・共有し、実現に努めました。
- ③個別の排せつケア（個々の利用者様にあった排せつ方法や、介助方法、排せつ用品の使用）により、清潔で快適な生活と、身体機能の維持向上に努めました。

(2) 行事・娯楽の充実

- ①生活に潤いと変化をもたせ、喜びと生きがいにつながるよう、季節に合わせた行事を毎月企画・実施しました。

月	内容	月	内容
4月	お花見ドライブ（複数回）	10月	ふれあい広場参加（21日） 演芸大会（17日） 紅葉狩りドライブ（複数回）
5月	カラオケコンサート（11日） アニマルセラピー（29日）	11月	喫茶まつかわそう（14日） 運動会（28日）
6月	開所記念祝賀会（16日） 喫茶まつかわそう（"）	12月	アニマルセラピー（11日） クリスマス会（19日）
7月	七夕（11日）	1月	新年会（9日）
8月	涼のつどい（3日） 写真撮影会（22日）	2月	節分豆まき（1日）
9月	喫茶まつかわそう（5日） 敬老祝賀会（12日）	3月	映画鑑賞会（13日）

②5月～10月までの毎月1回、ボランティアグループ「こでまりの会」の皆様の指導のもとで大型ちぎり絵を制作し、ふれあい広場で展示しました。

③料理作りをとおり利用者様・職員で楽しく交流を図る「料理を作る会」を開催しました。

月	内容	月	内容
5月	五平餅・ふき煮物・あさりのお吸い物	10月	きのこの土鍋ご飯・春巻き
6月	コロケ・サラダ・フルーツポンチ	11月	焼きうどん・さつま芋のオレンジ煮
7月	冷し中華・冷製茶碗蒸し	12月	ワンタン鍋・おなます
8月	手打ちそば	1月	炒り豆腐・粕汁
9月	さんまの塩焼き・けんちん汁	2月	押し寿司・すまし汁

(3) 終末への取り組み

①看取り学習会の開催

9月7日 (講師) 下伊那赤十字病院看護師長 小池佐和子氏
(テーマ) 命が終わりに近づくと

(4) 地域に開かれた施設への取り組み

①ボランティアの受け入れ

年間を通して、各種団体、個人の皆様にボランティアで来荘いただき、ご支援いただきました。

【ボランティアの内容】

利用者様との作品作り、話し相手、歌、踊り、行事の手伝い、草取り、窓拭き、車椅子掃除、居室の掃除 等

②名子中央保育園との交流会

年5回開催(7月2日、8月3日、9月12日、10月15日、11月2日)名子中央保育園でも感染症に関しては、大変協力していただいております。園内でノロウイルス、咳、風邪等の流行時は事前に連絡をいただいております。

③松川中学校「職場体験」の受け入れ

7月18日～19日 (1名)

④【涼のつどい】開催

地域住民の皆様と利用者様・ご家族の交流の場として、【涼のつどい】を開催しました。

8月3日(金) 午後2時30分～3時20分

⑤短期大学実習生の受け入れ

・5月28日～6月22日

飯田女子短期大学生活福祉専攻 2年生 1名

・10月4日～11月14日

飯田女子短期大学生活福祉専攻 2年生 2名

・11月26日～12月7日

飯田女子短期大学生活福祉専攻 1年生 2名

・3月19日～20日

飯田女子短期大学インターシップ受け入れ 1年生 1名

⑥下伊那赤十字病院 看護師介護体験研修受け入れ

・11月16日 1名

・12月11日 1名

(5) 楽しみの持てる食事提供

①個々の利用者様の心身の状態と嗜好に応じた栄養管理と、季節の行事に応じた行事食の提供等により、食べる楽しさと生きる喜びにつながる食事の提供に努めました。

【行事食】

毎月の誕生日献立、開所記念お祝い御膳、敬老の日お祝い御膳、秋の味覚献立、クリスマス特別献立、新年会特別献立、節分献立、ひなまつり献立、他、季節による献立(彼岸、七夕、年越し等)

②ソフト食を取り入れ、嚥下力や咀嚼力の機能低下した方も飲み込み易く、原材料の味や見た目を生かしながら楽しみの持てる食事を提供しました。

③安心・安全な食材の選定と、手作りにこだわり、より美味しい食事を食べていただけるよう心がけました。

(6) 身体機能の維持と機能訓練の充実

①毎週火曜日に柔道整復師によるリハビリを実施した他、機能訓練指導員による生活リハビリを実施し、残存機能の維持向上に努めました。

②音楽療法士による音楽療法セッションを実施し、音楽を聞いたり演奏したりする際の生理的・心理的・社会的な効果を応用して、心身の健康の回復、向上を図りました。

年23回実施し、10月21日開催された「ふれあい広場」で成果を発表する事ができました。

(7) ご家族との連携を深める取り組み

①ご家族と連携してよりよい施設運営を進めるため、家族会総会を開催しました。

6月16(土) 午後1時30分～出席家族 19名

(8) 利用者様とご家族のつながりを大切にす取り組み

①利用者様・ご家族の希望を把握し、自宅訪問を計画・実施しました。

自宅を訪問された利用者様 3名(計9回)

(9) サービス満足度調査の実施

①6月に介護福祉施設サービス利用者のご家族(身元引受人)を対象に満足度調査を実施し、サービスの改善・向上に努めました。

- ②8月に短期入所生活介護利用者様とご家族（身元引受人）を対象に満足度調査を実施し、サービスの改善・向上に努めました。

(10) 委員会の設置

- ①部署を越えた職員で構成される委員会を設置し、利用者様の生活の質向上のために活動しました。

【設置委員会】

○法制度に基づく委員会

事故防止検討委員会／苦情対策委員会／感染症対策委員会／褥瘡防止委員会／身体拘束廃止委員会／喀痰吸引・経管栄養安全対策委員会

○松川荘独自の委員会

委員会名	主な取り組み内容
排せつ・入浴委員会	特殊浴槽動作チェック・トイレ内の整理整頓・外傷チェック パッドの当て方学習会・オムツパッドのデータ化
食事・口腔ケア委員会	口腔体操への取り組み・嗜好調査の実施・ソフト食の検食・ポジショニングについて・トロミ剤の見直し
行事・レクリエーション委員会	行事計画・実施・反省、毎月の歌と歌詞の張替、誕生者の写真撮影 日常レクの充実・音楽レクの学習会開催

4、施設情報の発信

(1) 「松川荘だより」の発行

- ①利用者様の生活の様子や施設内の出来事等を掲載した「松川荘だより」を発行し、施設情報の提供と、施設への理解促進に努めました。
- 発行回数：年3回（7月、11月、3月）
 - 配布範囲：松川町全戸／身元引受人／近隣福祉関係事業所

5、防災対策

(1) 防災・防犯訓練の実施

- ①防災訓練を年2回と防犯訓練1回を実施しました。
- 5月14日 午後7時30分～午後8時30分
訓練参加者：松川荘職員
 - 6月2日 午後7時～午後8時
訓練参加者：高森消防署、宗源原自治会長・組長の皆様、松川荘職員
- ②防犯訓練
- 11月7日 午後3時～午後4時
訓練参加者：飯田警察署松川支所より2名・松川荘職員

(2) 災害用備蓄の整備

- ①大規模災害に備え、生活必需物資の備蓄・管理に努めました。

6、職員の資質向上

(1) 職員研修会の開催

- ①職員の資質向上を図るため、それぞれの分野の専門家を講師にお招きし、以下の研修会を開催しました。

開催月日	内容	講師
4月23日	感染症学習会	下伊那赤十字病院内科医師 細田昌良 氏
5月18日	移乗介助方法	松川荘研修主任 羽田野悠士 氏
5月23日	基本的な食事介助	下伊那赤十字病院看護師 今里佳代子 氏
6月26日	皮膚・排泄ケア学習会	下伊那赤十字病院看護師 森上幸恵 氏
7月11日	接遇研修会	飯田女子短期大学 佐々木晃美 氏
8月24日	身体拘束防止学習会	飯田女子短期大学 生活福祉 専攻課教授 熊谷 教 氏
8月31日	喀痰吸引経管栄養実践学習会	松川荘看護係長・指導看護師・看護職員
9月 7日	看取り学習会	下伊那赤十字病院看護師長 小池佐和子 氏
10月19日	リスクマネジメント学習会	あいおいニッセイ同和損害保 険株式会社 的野 敬 氏
11月20日	レク学習会	音楽療法士 河野繁子 氏
12月 4日	嚥下学習会	下伊那赤十字病院作業療法士 山下圭一 氏
12月 5日	感染症学習会	松川荘看護係長 看護係職員
1月25日	事故防止学習会	松川荘生活相談員 鈴木勇哉 氏
3月 8日	事例発表会	●大石卓弥介護員・・・担当 利用者様との関わり ●北林のぞみ介護員・・・担当 利用者様との関わり

(2) 月間目標の設定

- ①職員の意識統一と資質向上のため、月毎に事故防止・接遇・人格形成等に関する目標を設定し、毎朝唱和して目標達成に努めました。

平成30年度 社会福祉協議会費について

平成30年度会費の納入額、配分方法、会費が使われた事業についてご報告いたします。以下をご覧ください、本年度も会員加入と会費納入についてご理解とご協力をお願い申し上げます。

1、会費納入額

平成30年度は会員の皆様から、4,757,000円の会費を納入していただきました。ご協力ありがとうございました。

【会費納入内訳】

会員区分	会費	会員数	収入(会費×会員数)
普通会員	1,000	3,269	3,269,000
賛助会員	2,000	324	648,000
特別会員	8,000	105	840,000
合計		3,698	4,757,000

2、会費の使われ方

皆様からいただいた会費は、地域福祉推進のための事業に使用させていただいております。

平成30年度、会費は下記の事業に使用させていただきました。

【会費支出内訳】

経理区分	支出
地域福祉事業	2,757,000
ボランティアセンター活動事業	2,000,000
合計	4,757,000

【会費が使われた事業】

- いちごサロン 年間開催回数：10回 延べ参加者：328名
- “ボランティア横づな”と“ボランティアの日”の運営
 - ・ボランティア横づな登録者数：107名
 - ・ボランティアの日延べ支援世帯：102世帯＋1施設
- 社協だより発行 年6回（全戸配布）
- 希望の旅 11月8日（木）安曇野ちひろ美術館他 参加者：25名
希望の旅：外出機会の少ない介護保険認定者・重度身体障がい者、その家族の交流の輪を広げるための日帰り旅行。
- 第29回ふれあい広場 10月21日（日）
- 福祉教育の推進、支援
- 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練 9月2日（日）参加者：100名
- 災害対応準備
- ボランティア団体の育成、活動支援

平成30年度 決算報告 (事業活動計算書)

【サービス区別収支状況】

単位：円

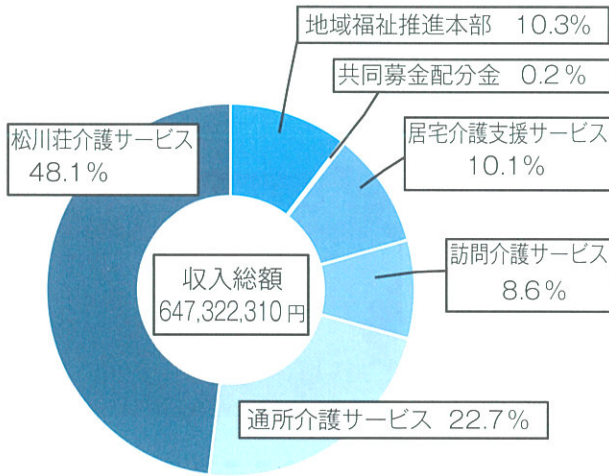
サービス区分	収入金額	支出金額	残高
地域福祉推進本部事業	66,532,655	77,465,788	-10,933,133
共同募金配分金事業	1,660,531	1,660,531	0
居宅介護支援サービス事業	65,316,038	33,798,700	31,517,338
訪問介護サービス事業	55,508,188	27,459,528	28,048,660
通所介護サービス事業	146,697,716	111,723,376	34,974,340
松川荘介護サービス	311,607,182	238,485,008	73,122,174
決算総額	647,322,310	490,592,931	156,729,379

【財源別収入・使途別支出状況】

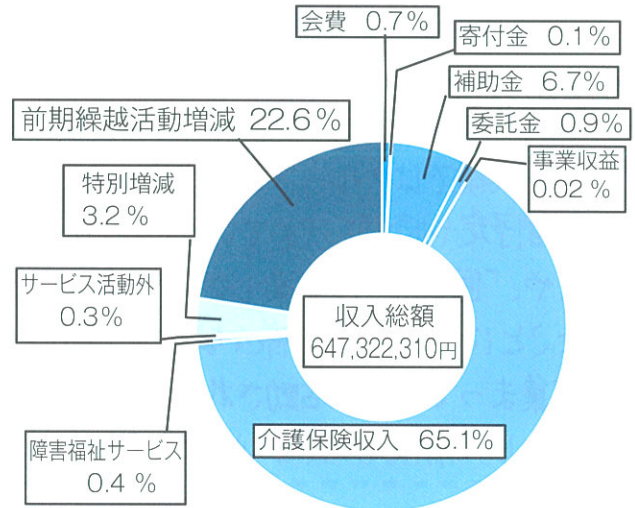
単位：円

財源内訳	収入金額	使途内訳	支出金額
会費	4,757,000	人件費	360,276,893
寄付金	715,000	事業費	62,857,239
補助金	43,032,531	事務費	39,939,425
受託金	5,912,870	助成金その他	5,994,116
事業収益	97,700	特別増減(固定資産処分損)	2
介護保険収入	421,279,535	特別増減(繰入金費用)	20,186,668
障害福祉サービス	2,694,990	積立金積立額	1,338,588
サービス活動外	1,770,801		
特別増減(その他)	759,680		
特別増減(繰入金)	20,186,668		
前期繰越活動増減	146,115,535		
収入総額	647,322,310	支出総額	490,592,931

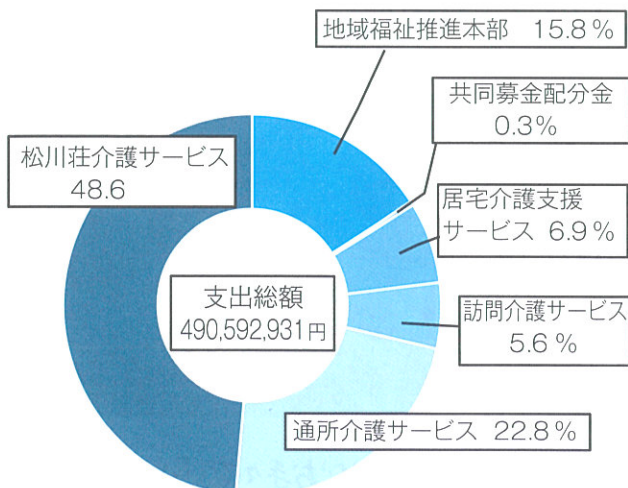
サービス区別収入状況



財源別収入状況



サービス区別支出状況



使途別支出状況

